

2010年10月29日

チューリッヒ社とのリスクコンサルティング合弁会社の設立に関するお知らせ

日本興亜損害保険株式会社（社長：兵頭誠、以下「日本興亜損保」）とチューリッヒ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド（日本における代表：マーカス・ポートマン、以下「チューリッヒ」）は、11月1日付でリスクコンサルティングを行う合弁会社を設立することで合意しましたのでお知らせします。

1. 合弁会社の設立方法

日本興亜損保の子会社であるエヌ・ケイ・リスクコンサルティング株式会社（以下「NKRC」）にチューリッヒが出資し、同時に「NKチューリッヒ・リスクサービス株式会社」に社名変更します。

日本興亜損保とチューリッヒは、2008年12月に企業分野における業務提携の検討を開始することに合意し、2009年12月にNKRC内に「チューリッヒ日本興亜グローバルリスクサービス部」を設立しました。設立からこれまで、リスク関連サービスの提供の準備を行ってまいりましたが、この度チューリッヒからの出資を受け入れ、本格的に事業を開始することとなりました。

※NKRCの「チューリッヒ日本興亜グローバルリスクサービス部」を除く全事業は、11月1日付でNKSJグループ内のリスクコンサルティング会社である株式会社損保ジャパンリスクマネジメントに事業譲渡します。（株式会社損保ジャパンリスクマネジメントは同時にNKSJリスクマネジメント株式会社に名称変更します。）

2. 合弁会社設立の目的

チューリッヒの有するグローバルなリスクエンジニアリング技術と、日本興亜損保の日本マーケットでの経験に基づくノウハウを融合し、グローバルにビジネス展開する日系企業に特化した、高度かつ専門的なリスクコンサルティングサービスをチューリッヒと共同で提供することを目的に、合弁会社を設立しました。

3. 合弁会社の主なサービス

合弁会社が行う主なサービスは以下の通りです。

- チューリッヒの有する世界基準のリスク評価ノウハウをベースとしたサービス
- グローバルにビジネス展開する日系企業へのリスクソリューションの提供
- チューリッヒの海外ネットワークを駆使して収集したリスク情報の提供

4. 合併会社の概要

商号	NKチューリッヒ・リスクサービス株式会社
所在地	東京都新宿区信濃町35
代表者	代表取締役社長 葛生 尚久
資本金	1,000 万円
株主	日本興亜損保グループ各社(90%) チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド(10%)
事業内容	リスクコンサルティング業

以上